



広島西ロータリークラブ会報

No. 2028

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 田中 健志

幹事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail:hwrc@godorc.gr.jp

広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

2011年5月19日 第2004回例会

◆ 会長時間 ◆

梶川副会長



皆さま、今日は。今日は田中会長が所用にて欠席ですので代行してご挨拶申し上げます。3月11日(金曜日)、午後2時46分にはじまった東日本大震災は5月18日現在(本日

中国新聞朝刊)で、死者1万5112人、行方不明者9066人、避難状況11万313人という多数の犠牲者被災者をみております。地震・津波に続発した福島原発事故について連日報道されておりますが、一昨年のガバナー補佐・広島中央RCの田原栄一さんから、各在広RC会長宛に放射線被曝に関する資料が先日送られてきました。その中から不慣れな放射線関係用語の解説記事をかいつまんで紹介いたします。

まず、「半減期」についてですが、放射性物質の原子核は不安定な構造をしており、放射線を出しながら安定した別の種類の原子に崩壊(変化)していきます。原子核の半分が崩壊するまでの時間が半減期で、放射性ヨウ素131の半減期は8日。つまり、8日間で半分に、16日間で4分の1に減ります。セシウム137の半減期は30年で、60年でようやく4分の1に減ります。福島第一原発の敷地内の土壌から検出されたプルトニウムの半減期は2万4千年という長時間放射線を出し続けるそうです。

次に、「ベクレルとシーベルト」ですが、1秒間に放射性物質の原子核一つが崩壊し、放射線を出す能力(すなわち、放射能という)を1ベクレルという。放射線が人体に与える影響の度合いはシーベルトで表します。放射能に汚染した食品や水を体内に取り込んで内部被曝した場合には、国際放射線防護委員会(ICRP)が定める換算式で、ベクレルをシーベルトにします。換算式は放射性物質ごとに異なり、放射性ヨウ素1万ベクレルの内部被曝量は0.22ミリシーベルトで、セシウム1万ベクレルは0.13ミリシーベルトです。内部被曝で長時間、放射線の影響を受けることから、大人は50年間、子供は70年間のトータルの被曝量を示すことになっているそうです。

最後に、「メルトダウン」ですが、「核燃料棒が冷却用の水から露出すると、過熱して溶け崩れることを「燃料ペレットの溶融」といい、この溶融した燃料棒が原子炉下部に落ちることをメルトダウンとする」と定義されております(経済産業省原子力安全・保安院)。しかし、専門家によると「溶融」と「メルトダウン」への過程は短時間で進むので両者の区別は難しいそうです。

今回の大震災で大量の貨幣等が失われたと想像されます。本日の卓話は、独立行政法人造幣局理事長 新原芳明様の「造幣局の歴史と今」です。会員の通貨、貨幣に対する関心と理解が深まることでしょう。以上で会長時間といたします。ご清聴ありがとうございました。

☒ 物故会員に黙祷

広島RC 熊平^{くまひら}肇^{はじめ} 会員が5月11日0時7分にご逝去されましたので謹んでお知らせいたします。(享年85歳 勲クマヒラセキュリティ財団会長)

● 会務報告 金本幹事

※いわき平中央ロータリークラブ(福島県)から届いたハガキ紹介(放射線汚染の風評被害に対する適切な対処のお願い)

※例会臨時変更

6月1日 広島陵北RC 6月3日夜間例会に変更

● 委員会報告

出席報告 新原委員

本日(5月19日・木曜日)			
会員数	83名	出席者	69名
欠席者	14名	ご来客	4名
ご来賓	1名	ゲスト	1名
		計	75名
前々回(4月28日・木曜日)			
		出席率	100%



※会報雑誌・広報委員会 岡田会員

ロータリーの友誌紹介

※香川(基)次年度幹事

例会終了後、4階「竹の間」において次年度第5回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

🎉 連続出席100% (9名)

岡野君(27年)	刀禰君(27年)
田中君(18年)	垂井君(11年)
沖君(9年)	米山君(6年)
前橋君(6年)	鈴木君(3年)
村上(昇)君(2年)	

※宮崎会員がご結婚をされました。初めての結婚記念日の記念品を贈呈いたします。



● スマイルボックス SAA 沖委員

☺ 宮崎栄雄君(自主申告) 大枚

5月16日、住吉神社にて二度目の結婚式を行わせて頂きました。多くの方々にご迷惑をおかけしながらも好天に恵まれ、厳かに誓いを立てさせて頂きました。もう失敗しないよう努力していくつもりですので、家内ともどもよろしくお願いたします。また当日お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

☺ 田戸孝雄君、中岡弘夫君、香川浩史君(自主申告) 宮崎君の結婚式に当クラブの雅楽隊として友情出演し、「越天楽」を生演奏させていただきました。

☺ 加藤博基君、松岡輝明君、森脇宗彦君 宮崎君の結婚式の引き出物となった御菓子所高木の加藤君、山城屋の海苔の松岡君、会場を提供された森脇君もスマイルボックスへお運び下さい。

☺ 梶川博君(自主申告) ダブル 広島西クラブのオリジナルネクタイを1本頂きました。有難うございました。

☺ 森信秀樹君(広島商工会議所報 5月号) 森信建設(株)は明治24年4月に創業され、今年120周年を迎えられました。120年も続く企業はまれで、お目出とうございます。ますますのご発展を祈念してスマイルボックスにご案内いたします。

☺ 東京六大学のOB きょう5月19日は戦後の昭和21年、3年ぶりに東京六大学野球リーグ戦が再開された日です。若者たちの熱戦は敗戦に打ちひしがれた国民を勇気づけました。東大、早稲田、慶応、明治、立教、法政のOBの諸君をスマイルへお招きします。

☺ 紫雀会4月例会関連 優勝の中村哲朗君はダブルで、2位の園尾恵三君、3位の木本弘三君もご出宝をお願いします。

● 第11回理事会議事録

とき 2011年5月12日(木) 13時40分~14時45分
ところ ANAクラウンプラザホテル広島 4F 松の間

報告事項

- ① バングラデシュ井戸寄贈報告 (原理事) 資料に基づき報告。

- ② 台南R C 青少年交換短期ホームステイ報告
(原理事) 資料に基づき派遣報告。受入は8月21日～8月27日に行う。
- ③ 第2000回記念夜間例会報告
(金本幹事) 資料に基づき報告。
- ④ 4月収入支出状況について
(米山会計委員長) 資料に基づき報告。
- ⑤ 会報について
(加藤会報雑誌・広報委員長)
資料に基づき報告。本年度は事務局での作成は見送り、現状のままでコスト削減に努めた。

審議事項

- ① 前回議事録の承認 (全員一致で承認)
- ② 6月卓話スケジュールについて (全員一致で承認)
- ③ 新会員について (全員一致で手続き開始の承認)

協議事項

- ① 台南R C よりの東日本大震災義援金(60万)の取扱いについて
マッチンググラントが実現しない場合は、ガバナー会への義援金提供とし、ガバナーより台南R C宛て感謝状を贈呈して頂く。

次回開催日

平成23年6月2日(木) 例会終了後

卓 話



造幣局の歴史と今

独立行政法人造幣局
理事長 **新原 芳明氏**

略 歴 (主なもの)

しん はら よし あけ
新 原 芳 明

昭和25年3月27日生

- 昭和40年 3月 私立修道中学校卒業
- 43年 3月 私立修道高等学校卒業
- 47年 3月 東京大学法学部卒業
- 47年 4月 大蔵省入省(銀行局)
- 52年 7月 伊勢税務署長(1年間)
- 56年 5月 在ベルギー日本国大使館二等書記官
- 57年 4月 " 一等書記官

(3年間)

- 59年 6月 主計局主査(運輸係)
- 61年 6月 広島国税局直税部長(2年間)
- 平成 3年 6月 在フランス日本国大使館参事官
- 5年 7月 証券局企業財務課長
- 7年 7月 富山県副知事(4年間)
- 11年 7月 金融企画局東京証券取引所監理官
- 12年 7月 総理府P F I 推進室長
兼国土庁長官官房審議官(計画・調整局担当)
- 13年 1月 総務省大臣官房審議官(地域振興担当)
- 14年 7月 金融庁証券取引等監視委員会事務局長
- 16年 7月 (社)信託協会専務理事
- 20年 7月 (独)造幣局理事長

「桜の通り抜け」は、明治16年に開始し、今年
は、128年目、今年の桜は、128種類、352本でし
た。五日市の広島支局でも大阪から移植した桜に
より、平成3年以来「花のまわりみち」を実施し
ています。広島支局の桜は、今年59種類、239本
です。

ところで、慶応3年12月に王政復古し、慶応4
年には、既に大阪の現在地に造幣局を設置するこ
とが決まり、同年8月には、イギリスの香港造幣
局から購入した機械一式が現在地に到着していま
す。慶応4年10月に明治に改元、明治2年2月に
組織としての造幣局が発足し、同年7月に大蔵省
ができるとその所属となりました。実質初代の造
幣頭に就任した井上馨らが建設に尽力し、明治3
年には、既に最初の金貨を鋳造しています。三条
実美右大臣や英国公使パークス等を迎えての創業
式は、明治4年4月4日に行われました。今年は、
丁度創業式から140年に当たります。

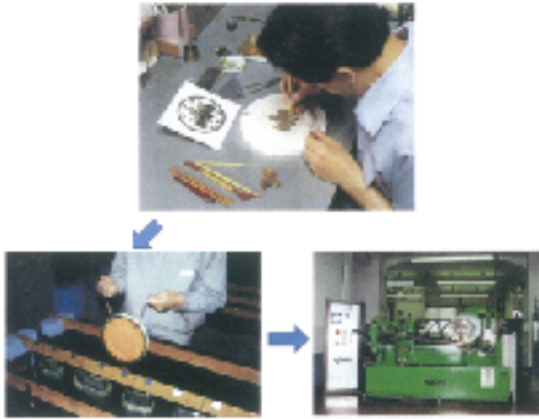
平成15年度からは、造幣局は、独立行政法人と
なりましたが、業務の主な中身は変わらず、500
円から1円までの流通貨幣の製造、記念貨幣・貨
幣セットの製造販売、勲章等の製造、公共上必要
なメダル等の金属工芸品の製造販売、貴金属製品
の品位証明です。

広島支局の沿革

昭和20(1945)年2月、
広島市内の仮工場で貨
幣製造開始。
終戦後の翌年1月、現在
地の五日市町(のち広島
市に編入)において再開
し、現在に至る。



勲章の製造



大勲位菊花章頸飾



金属工芸品の製造(七宝章牌)



「祇園祭」



貨幣の流れ

偽造防止技術(500円ニッケル黄銅貨幣)

1. 見る角度によって数字が見え隠れする潜像加工



2. 大量生産型貨幣では世界で初めての斜めギザ

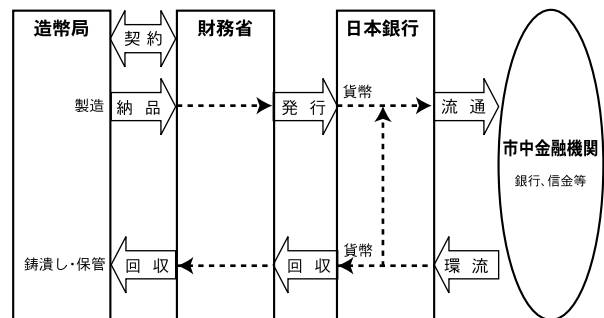


3. 微細加工の限界に挑んだ微細点加工



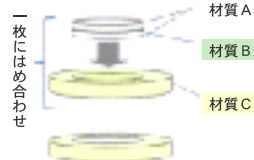
転写等による偽造を防ぎます。

4. 切削加工の限界に挑んだ微細線加工



偽造防止技術(地方自治500円記念貨幣)

1. 異なる種類の金属板をサンドイッチ状に挟み込む「クラッド」技術でできた円板を、それとは異なる金属でできたリングの中にはめ合わせる「バイカラー・クラッド技術」



2. 斜めギザの一部を他のギザとは異なる形状にした異形斜めギザ



工場見学・造幣博物館

1. 工場見学
本局及び支局では、予約制で工場見学を受け入れています。平成21年度には6万8千人が訪れました。



2. 造幣博物館
造幣博物館では、大判・小判などの古銭をはじめ、内外の貨幣、勲章、金属工芸品など約4千点を展示しています。平成21年4月にはリニューアルオープンしました。

東京及び広島両支局においても、同様に博物館及び展示室を設けており、平成21年度には合計で11万6千人が訪れました。



● 卓話予告

日時	テーマ・卓話者
6/2(木)	もう一度 家を立てたい 垂井俊郎 会員